

筒形フィルター OMX用

取扱説明書



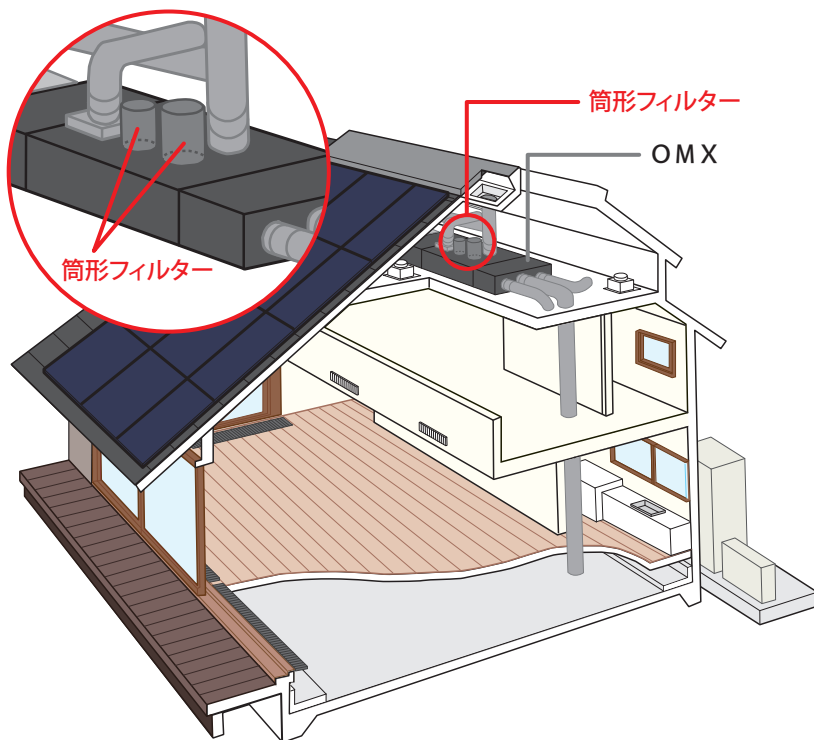
はじめに

本書では筒形フィルターの取り付け方法およびお手入れについて説明しています。記載事項に従って正しく取り扱いしていただけますようお願いいたします。

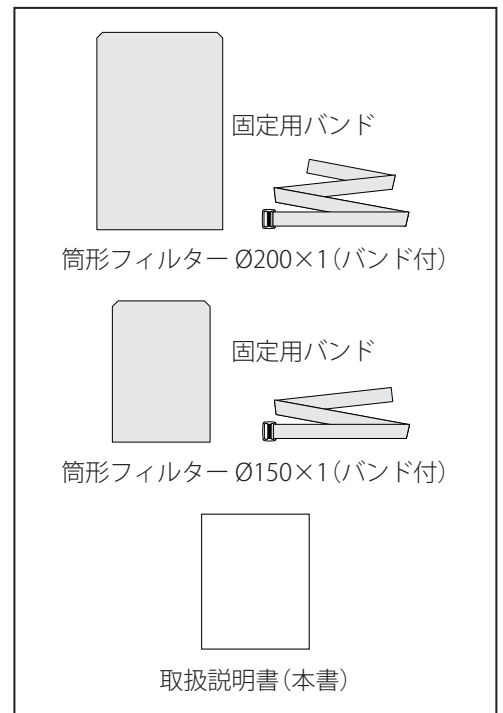
取扱上の注意

⚠ 注意

- 筒形フィルターが外れないようにしっかりと固定する
 - ・筒形フィルターの取り付けおよびマジックテープの固定が不確実な状態で使用すると、安全かつ正確に吸気ができない場合があります。
- 筒形フィルターは形を整えてから取り付ける
 - ・筒形フィルターは裏返しで納品されます。縫い目が見える形で折りたたまれているので、縫い目が内側になるように裏返し、形を筒状に整えてから取り付けてください。
- 幼児の手の届く所では使わない
- 分解や改造をしない
- 洗浄時の注意
 - ・運転を停止してから行ってください。
 - ・ベンゼン・シンナー・漂白剤・アルカリ洗剤などを使用しないでください。
 - ・40℃以上のお湯で洗浄しないでください。変形の原因となります。
 - ・もみ洗いや強く絞らないでください。フィルターの素材を傷める原因となります。



付属品



お手入れのタイミングおよび内気フィルタランプの解除については、「OMX 取扱説明書」の記載内容に従ってください。

破損および不具合がある場合は、お買い求めの販売店へお問い合わせください。

取り付けする前に

△注意

- ・筒形フィルターは裏返しで納品されます。
- ・筒形フィルターを縫い目が内側になるように裏返し、筒形状に整えます。



納品時

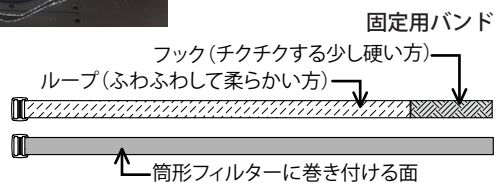
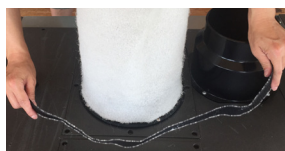


取り付け方法

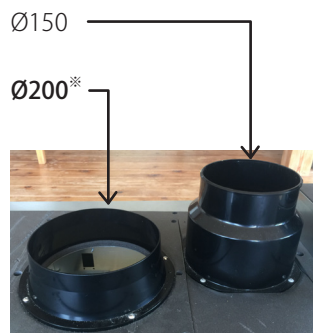
1. 室内ユニットの給気口に、筒形フィルターを取り付けます。



2. 給気口のくぼみに、固定用バンドのマジックテープの反対面を巻き付けます。



3. 筒形フィルターが抜けないようにしっかりと固定します。



※Ø200 は給気口のくぼみが浅く筒形フィルターが抜けやすいため、しっかりと固定してください。

お手入れする前に

△注意

- ・お手入れをする際は、リモコンの「入切スイッチ」で運転を停止してから行ってください。

お手入れ方法

1. 掃除機を使って軽いホコリを吸い取ります。



✎ポイント

目詰まりが気になるホコリは、軽くスポンジでこする、または中性洗剤を使って洗浄してください。



2. 洗浄後は自然乾燥、または脱水機等に1分程度かけて十分に水気を切ってから取り付けてください。

△注意

- ・ベンゼン・シンナー・漂白剤・アルカリ洗剤などを使用しないでください。
- ・40℃以上のお湯で洗浄しないでください。変形の原因となります。
- ・もみ洗いや強く絞らないでください。フィルターの素材を痛める原因となります。

仕様

仕様

外形寸法	t10×W203(153)×L340(240)mm Ø200(Ø150)
材質	クレハボンデンフィルター#293

寸法図 Ø200(Ø150)

()内はØ150

